

地方分権改革に関する研修会への講師派遣（茅ヶ崎市）

【開催日】平成29年2月14日(火)【講義、ワークショップ】

【場 所】茅ヶ崎市役所分庁舎6階 コミュニティホール

【講 師】内閣府地方分権改革推進室
参事官補佐 高野 敏則、主査 栗原 貴史、調査員 永田 有沙

【参加者】茅ヶ崎市職員 52名

【概 要】

○地方分権改革のこれまでの経緯と成果についての概要を説明した後、提案募集方式の手続きの流れ、あらかじめ確認しておくことが望ましい事項等について、「地方分権改革・提案募集方式ハンドブック」を使用しながら、具体的な説明を行った。

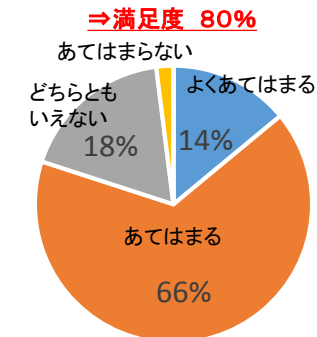
○講義終了後は、「子ども・子育て支援関係」をテーマとしたワークショップを開催した。事前に収集した所掌事務に係る疑問点や支障事例を元に、提案に結びつけるために必要な視点やクリアすべき課題等について意見交換を行った。

○研修会後のアンケートでは、「地方分権の理念は踏まえつつも、分権を前面に出すのではなく、地方からの提案制度をPRし、成功事例の積極的な発信を行うのが良いと思います。」、「今後、提案したい案件が出てきた場合、積極的に活用したいと思います。」等といった意見が寄せられた。



受講者アンケート結果

問：研修プログラム全体に満足した



問：本研修を職場同僚に勧めたい

